

## 【注意事項】

R20TS0623JS0100

Rev.1.00

2020.10.01 号

e<sup>2</sup> studio Smart Configurator プラグイン,  
RX スマート・コンフィグレータ

## 概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. “r\_sci\_rx”のコンポーネントを使用して RXD および TXD の端子設定を行った場合の注意事項
2. “r\_sci\_rx”のコンポーネントを使用した場合コンポーネント設定パネルに SCI11 チャンネルが重複して表示される注意事項

## 1. “r\_sci\_rx”のコンポーネントを使用して RXD および TXD の端子設定を行った場合の注意事項

## 1.1 該当製品

- e<sup>2</sup> studio 2020-07 (Smart Configurator プラグイン V2.6.0)
- RX スマート・コンフィグレータ V2.6.0

## 1.2 該当デバイス

- RX ファミリ :  
RX651、RX65N、RX66N、RX72M、および RX72N グループ

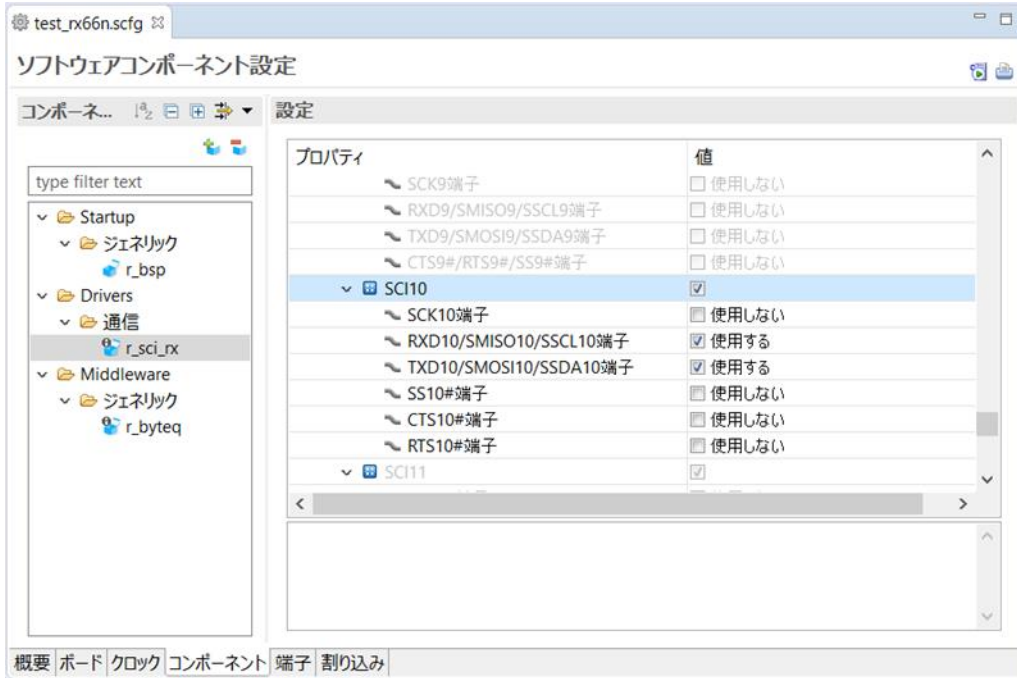
## 1.3 内容

SCI チャンネルの“r\_sci\_rx”コンポーネントで、RXDn および TXDn の端子割り当て設定を行うために兼用端子(SMISO<sub>n</sub>/SSCL<sub>n</sub> および SMOSI<sub>n</sub>/SSDA<sub>n</sub>)の端子割り当てを解除すると、端子エラーの表示になる場合があります。

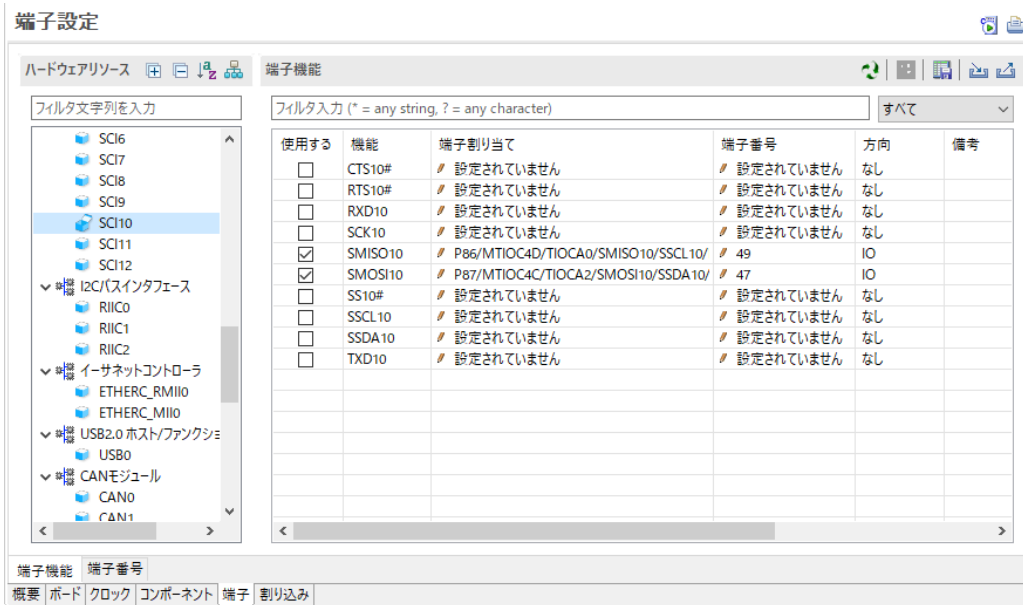
該当する“SCI チャンネル”は、マイコングループにより異なります。詳細は以下をご参照ください。

グループ	SCI チャンネル	端子割り当て設定	端子エラーの表示になる 兼用端子
・ RX651	10	RXD10 および TXD10	SMISO10/SSCL10 および SMOSI10/SSDA10
・ RX65N	11	RXD11 および TXD11	SMISO11/SSCL11 および SMOSI11/SSDA11
・ RX66N	8	RXD8	SMISO8/SSCL8
・ RX72M	9	RXD9	SMISO9/SSCL9
・ RX72N	10	RXD10 および TXD10	SMISO10/SSCL10 および SMOSI10/SSDA10
	11	RXD11 および TXD11	SMISO11/SSCL11 および SMOSI11/SSDA11

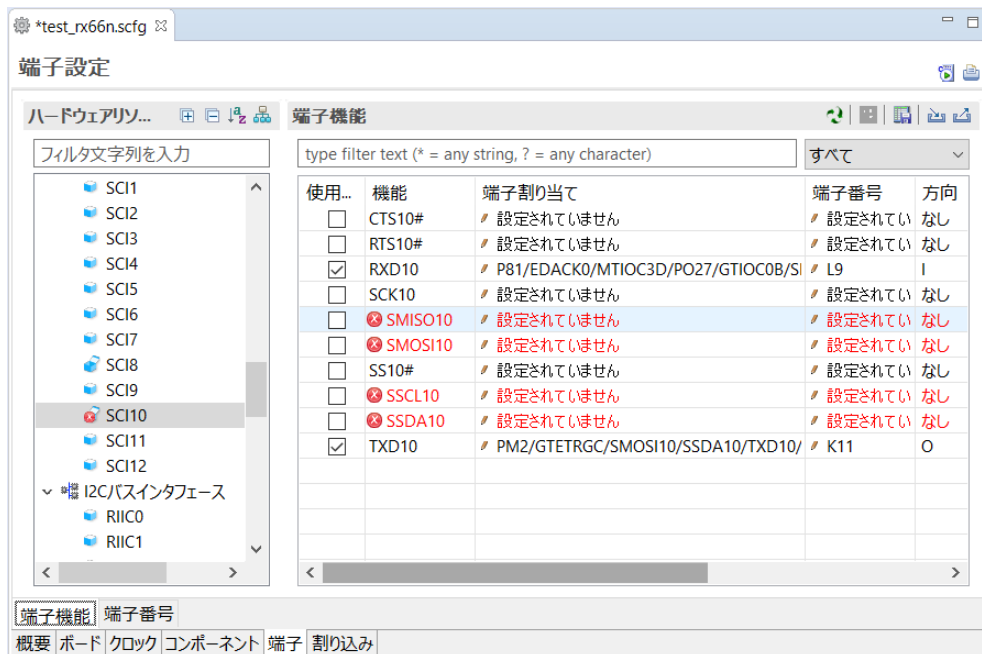
- 例 : SCI10 で RXD10 および TXD10 の端子割り当て設定を行う場合
- (1) コンポーネントページで SCI10 の端子を “使用する” に設定する



- (2) 端子ページで SMISO10 および SMOSI10 に端子割り当てが自動設定される



- (3) 端子ページで、SMISO10 および SMOSI10 の選択をはずした後、RXD10 および TXD10 を選択すると兼用端子に誤って端子エラーが表示される



## 1.4 回避策

RXDn および TXDn の端子を使用する場合は、兼用端子の端子エラーは無視してください。

## 1.5 恒久対策

以下のバージョンで改修予定です。（2020年10月公開予定）

- e<sup>2</sup> studio 2020-10
- RX スマート・コンフィグレータ V2.7.0

2. r\_sci\_rx のコンポーネントを使用した場合コンポーネント設定パネルに SCI11 チャンネルが重複して表示される注意事項

2.1 該当製品

- e<sup>2</sup> studio 2020-04 (Smart Configurator プラグイン V2.5.0) 以降
- RX スマート・コンフィグレータ V2.5.0

上記製品で、以下のバージョンの RX ファミリ SCI モジュール Firmware Integration Technology を使用した場合に該当します。

- “r\_sci\_rx”コンポーネントのバージョン
  - v3.30
  - v3.40
  - v3.50
  - v3.60

2.2 該当デバイス

- RX ファミリ :  
RX66N、RX72M、および RX72N グループ

2.3 内容

コンポーネント設定パネルに SCI11 が重複して表示されます。また、いずれか一方の SCI11 のみが有効になっている場合、関連する SCI 端子の設定が端子ページに正しく反映されません。

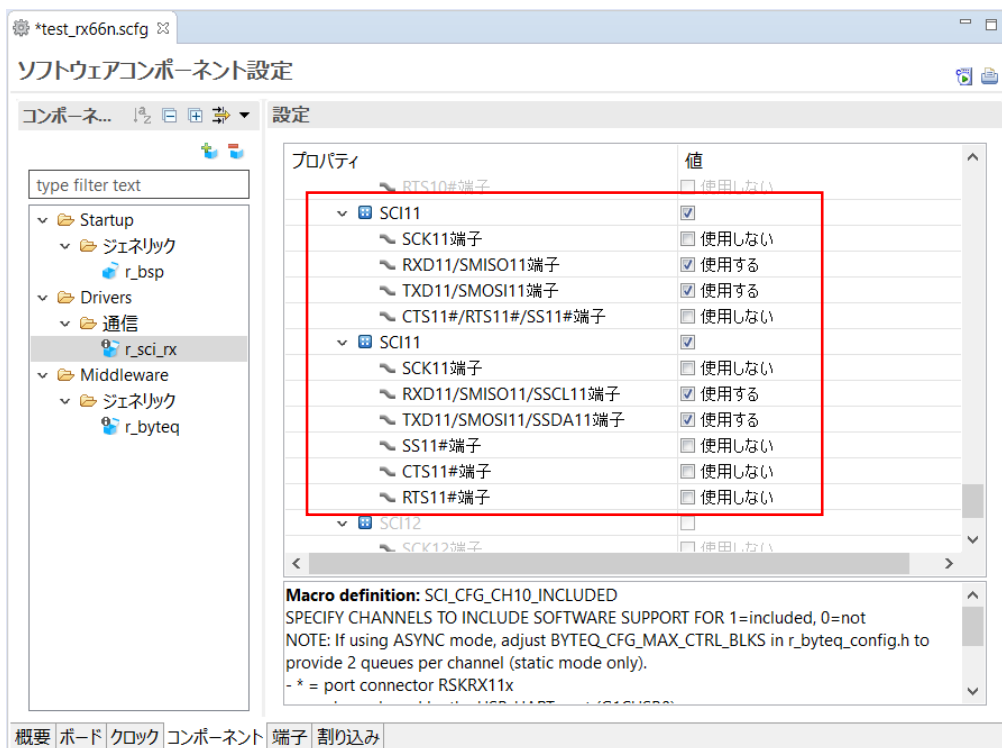


図 2.1 コンポーネント設定パネルで SCI11 の端子が重複して表示されている

## 2.4 回避策

端子ページに端子設定が正しく反映されるように、両方の SCI11 に同一の設定を行ってください。

## 2.5 恒久対策

“r\_sci\_rx”コンポーネントの以下のバージョンで改修予定です。(2020年12月公開予定)

RX ファミリ SCI モジュール Firmware Integration Technology, r\_sci\_rx v3.70

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Oct.01.20	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

[www.renesas.com](http://www.renesas.com)

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

[www.renesas.com/contact/](http://www.renesas.com/contact/)

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。